

## Mac OS Xでの フォーマット(初期化)方法

Mac OS Xでご使用の場合は、  
再フォーマットが必要です。  
詳しくは本説明書をご参照ください。



**フォーマットを実施する前に  
必ずお読みください。  
大切な注意事項が書いてあります。**

### ● 概要

Mac OS Xでご使用の場合は、再フォーマットが必要です。  
Mac OS X 10.5, 10.6, 10.7, 10.8のPCで東芝製外付けハードディスクをフォーマットする手順を「フォーマットの手順」以降に記載します。「フォーマットの手順」に記載されている手順は、Mac OS X 10.6.2の画面を使用しております。ご利用のOSバージョンによっては、画面が異なる場合があります。予めご注意願います。



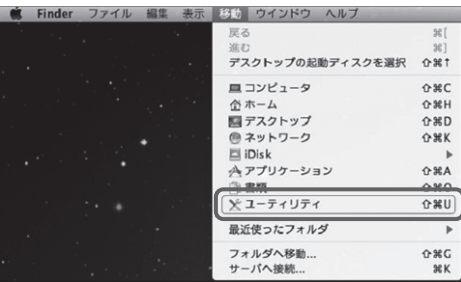
**フォーマットを実施する前に必ずお読みください。  
大切な注意事項が書いてあります。**

- ①フォーマット(初期化)によるデータの消失に関して当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。フォーマットはお客様ご自身の責任において行ってください。
- ②フォーマットを行うと、フォーマット前の本製品に記録されたデータ・録画された内容は消失します。消失したデータに対して、当社は責任を負いません。
- ③フォーマットを実施する外付けハードディスク以外は、PCに接続しないでください。
- ④フォーマットを実施しているときに、PCの電源シャットダウン、リセット、再起動、あるいはUSBケーブルを抜いたりしないでください。正常にフォーマットが完了しません。
- ⑤フォーマットを行うと、添付のソフトは消去されます。消去されたソフトについては再配布をいたしません。必要な場合は、お客様ご自身にてバックアップを実施してください。
- ⑥容量に関して  
1テラバイト(1TB)=1,000ギガバイト(GB)、1GB=1,000,000,000(10<sup>9</sup>)バイトによる算出値です。しかし、1GB=1,073,741,824(2<sup>30</sup>)バイトによる算出値をハードディスク容量として用いるコンピューターオペレーティングシステムでは、記載よりも少ない容量がハードディスク容量として表示されます。

● フォーマットの手順

STEP 1

ディスクユーティリティを起動します。



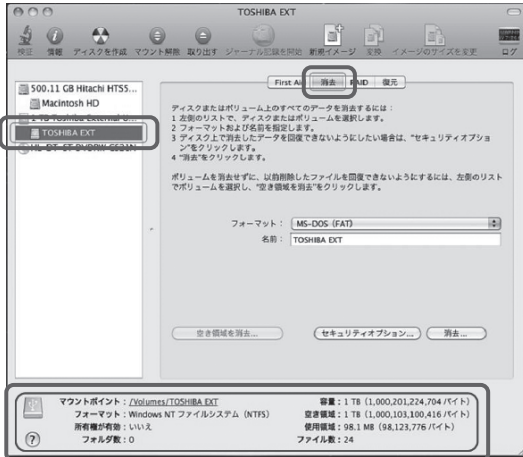
「移動」から「ユーティリティ」を開きます。



「ユーティリティ」から「ディスクユーティリティ」を開きます。

STEP 2

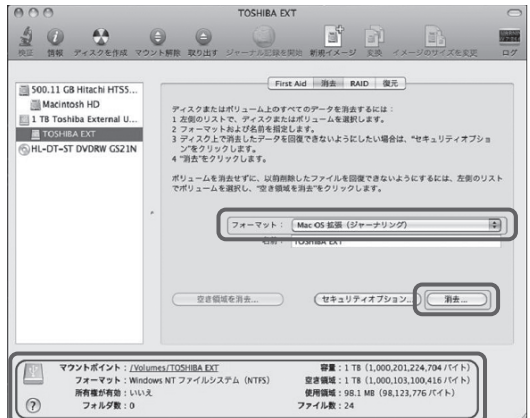
「ディスクユーティリティ」から「消去」のタブにて TOSHIBA EXT を選択してください。



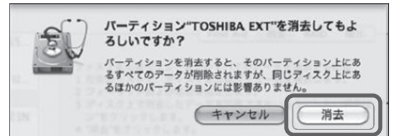
※選択したドライブが間違っていないか確認をお願いします。  
 初期設定状態の場合、「フォーマット:Windows NTファイルシステム(NTFS)」と記載されております。  
 (お客様で自身でフォーマット変更された場合は、お客様ご自身で確認願います。)

STEP 3

「フォーマット:」からフォーマットタイプ「Mac OS拡張 (ジャーナリング)」を選択し、「消去」を実施します。



画面上の「消去」をクリックすると、確認画面が表示されます。



「TOSHIBA EXT」であることを確認して  
 「消去」をクリックしてください。

STEP 4

「Time Machine」の使用を確認します。

「Time Machine」の使用確認が表示される場合がありますが、設定方法等については、Appleのサポートをご利用ください。

STEP 5

終了の確認



「フォーマット:Mac OS拡張 (ジャーナリング)」であれば使用可能です。

※Mac OS Xでフォーマット後、Windows PC、NTFS for MacをインストールしたMac PCに接続する場合は、特別なフォーマット (初期化)ソフトが必要になります。フォーマット (初期化)ソフトは、下記Webからダウンロードしてご使用ください。  
<http://CANVIO.jp>